

## 研究課題名

保健所の食中毒調査情報と連結させたカンピロバクター食中毒の疫学解析に関する研究

## 研究の概要

1. 都内で発生したカンピロバクター食中毒事例（疑い事例も含む）の患者および鶏肉等の参考食品から分離された*Campylobacter jejuni*（カンピロバクター・ジェジュニ）の遺伝子型別を行う。
2. 上記1で取り扱う食中毒事例について、担当保健所が実施した食中毒調査情報（主に患者および原因食品に関するもの）を収集する。患者の場合は、年齢、性別、職業等を収集し、原因食品（鶏肉）の場合は、鶏の種別（ブロイラー、地鶏、銘柄鶏等）、産地、仕入先、調理法等の情報を収集する。
3. 上記1および2で得られた情報を連結して解析することで、都内で発生したカンピロバクター食中毒のより詳細な特徴（例：感染リスクの高い患者の傾向、原因食品の鶏肉の特徴等）を明らかにする。

## 研究期間

令和3年度から令和5年度まで

## 研究機関の名称及び研究機関の長

東京都健康安全研究センター  
所長 吉村 和久

## 研究責任者の氏名

微生物部食品微生物研究科  
赤瀬 悟

## オプトアウト

「保有個人データの研究使用の停止申請」により当研究から除外が可能である。